



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社バリューHR 上場取引所 東
 コード番号 6078 URL <https://www.valuehr.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤田 源太郎 TEL 03-6380-1300
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	5,135	14.9	941	18.7	1,010	15.6	668	15.4
2022年12月期第3四半期	4,469	12.1	793	9.7	873	21.9	579	40.6

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 777百万円 (86.5%) 2022年12月期第3四半期 416百万円 (38.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	25.51	25.50
2022年12月期第3四半期	22.10	22.03

(注1) 前年同四半期と比較して、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が増加している理由については、添付資料の2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。

(注2) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第3四半期	16,276	5,605	34.3	213.79
2022年12月期	16,781	5,645	33.6	214.43

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 5,581百万円 2022年12月期 5,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	8.50	—	9.50	18.00
2023年12月期	—	12.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

※配当予想の修正については、本日（2023年11月14日）公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,120	15.4	1,430	19.8	1,388	5.7	913	3.7	34.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
注）詳細は、添付資料の7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	26,681,200株	2022年12月期	26,660,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	575,610株	2022年12月期	378,610株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	26,212,202株	2022年12月期3Q	26,212,001株

(注1) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました[※]が、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

(注2) 期末自己株式数には「従業員向け株式給付信託」が保有する当該株式（2023年12月期3Q 123,800株、2022年12月期 126,800株）が含まれています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済の環境は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う経済環境の正常化に向けた動きが進み、景気が緩やかに回復している一方、物価上昇やエネルギー供給面での影響を受け、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の下、当社グループは「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」として、健康保険組合、企業、個人を対象に自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用した健康情報のデジタル化と健康管理サービス及び各種事務代行サービス等を展開しております。

また当社は、健康管理サービスのリーディングカンパニーとして、当社の従業員に対しても、自社の健康管理プラットフォームを活用した健康経営の取り組みを実施してきた結果、健康経営銘柄に3年連続で選定され、また、健康経営優良法人（ホワイト500）の連続認定を受けております。これらの受賞も営業活動の追い風となり、多様な業種の健康保険組合、企業へのサービス導入、利用拡大に繋がりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなります。

(単位：千円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	4,469,237	5,135,829	+666,592	+14.9%
営業利益	793,093	941,160	+148,067	+18.7%
経常利益	873,698	1,010,424	+136,726	+15.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	579,469	668,897	+89,428	+15.4%

[売上高、営業利益]

新規顧客の獲得や既存顧客のサービス利用の受託業務が増加した結果、主にシステム利用料、健診事務代行サービスの処理件数、特定保健指導実施件数が増加いたしました。また、健康保険組合の新規設立支援コンサルティングの獲得、新規設立ならびに既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。これらの結果、増収増益となりました。

[経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益]

前年度を上回る売上高、営業利益の増加に加え、営業外収益として主に投資有価証券売却益を計上し、増益となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①バリューカフェテリア事業

(単位：千円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減 (金額)	増減 (比率)
売上高	3,488,762	4,065,465	+576,703	+16.5%
営業利益	1,208,055	1,401,915	+193,860	+16.0%

当事業は、自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用し、健康保険組合の保健事業（福利厚生事業）の総合的な運営支援ならびに企業の健康管理支援、福利厚生の省力化と健康経営の実施支援サービスを提供しております。ならびに当事業は健康診断等の健康管理に付随する事務代行サービス、健診機関への業務支援サービス等で構成されております。

当第3四半期連結累計期間では、新規顧客の獲得や既存顧客のサービス利用の受託業務が順調に増加いたしました。当社の従業員に対し、自社の健康管理プラットフォームを活用した健康経営に取り組んだことで、健康経営銘柄に3年連続で選定され、この受賞も営業活動の後押しとなっております。その結果、新規顧客の獲得や既存顧客

への健康経営の実施支援サービス等の受託業務の増加につながりました。引き続き、健康経営に関する自社主催及び協業先との共催Webセミナーの開催による集客力の強化、協業先との連携による営業網の拡大を進め、今後も積極的に営業活動を推進してまいります。

②HRマネジメント事業

(単位：千円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	増減(金額)	増減(比率)
売上高	980,474	1,070,364	+89,890	+9.2%
営業利益	225,899	249,833	+23,934	+10.6%

当事業は、健康保険組合の新規設立・分割・合併支援のコンサルティング及び健康保険組合の業務支援を行うBPOサービス等の業務で構成されております。

当第3四半期連結累計期間は、健康保険組合の新規設立支援コンサルティングの獲得、新規設立ならびに既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。

*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

(2) 財政状態の分析

①総資産16,276,194千円(前連結会計年度末比505,645千円減少)

主に現金及び預金、投資その他の資産の減少によるもの。

②負債10,670,259千円(前連結会計年度比466,487千円減少)

主に長期借入金の減少によるもの。

③純資産5,605,935千円(前連結会計年度比39,158千円減少)

主に自己株式の取得によるもの

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間以降においても、足元の営業活動による業績は順調に推移しておりますが、現時点では2023年2月14日に公表した内容から据え置いております。

当第4四半期以降も、「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラを目指す」を事業ビジョンとして、自社の健康管理プラットフォームを活用し、データヘルス計画・健康経営・働き方改革などの社会的需要を捉え、健康保険組合や企業向けの健康管理・健診関連事業の裾野を拡げてまいります。

なお、今後の影響によって修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,127,354	4,856,195
売掛金	631,716	642,586
商品	749	623
仕掛品	6,022	14,723
貯蔵品	39,938	38,109
その他	574,789	567,195
流動資産合計	6,380,570	6,119,433
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,424,534	2,349,959
機械及び装置(純額)	22,386	19,028
土地	6,279,626	6,279,626
その他(純額)	138,324	150,289
有形固定資産合計	8,864,871	8,798,904
無形固定資産	448,258	555,020
投資その他の資産	1,088,138	802,836
固定資産合計	10,401,269	10,156,761
資産合計	16,781,839	16,276,194
負債の部		
流動負債		
買掛金	112,936	159,052
短期借入金	507,148	507,148
未払法人税等	308,211	144,500
預り金	2,447,520	2,196,059
株式給付引当金	5,033	130,486
その他	1,435,964	1,663,198
流動負債合計	4,816,814	4,800,446
固定負債		
長期借入金	6,004,442	5,624,081
株式給付引当金	68,178	-
その他	247,311	245,732
固定負債合計	6,319,932	5,869,813
負債合計	11,136,746	10,670,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,574,571	1,580,819
資本剰余金	1,655,731	1,661,979
利益剰余金	2,866,083	2,969,409
自己株式	△336,273	△615,301
株主資本合計	5,760,114	5,596,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△124,526	△15,540
その他の包括利益累計額合計	△124,526	△15,540
新株予約権	5,414	20,868
非支配株主持分	4,091	3,700
純資産合計	5,645,093	5,605,935
負債純資産合計	16,781,839	16,276,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,469,237	5,135,829
売上原価	2,647,023	3,027,985
売上総利益	1,822,214	2,107,844
販売費及び一般管理費	1,029,120	1,166,683
営業利益	793,093	941,160
営業外収益		
受取利息	25	26
受取配当金	57,879	35,824
投資有価証券売却益	48,881	62,947
その他	12,049	19,568
営業外収益合計	118,835	118,367
営業外費用		
支払利息	28,154	25,135
事務所移転費用	7,022	20,146
その他	3,054	3,821
営業外費用合計	38,230	49,103
経常利益	873,698	1,010,424
特別利益		
新株予約権戻入益	-	102
特別利益合計	-	102
税金等調整前四半期純利益	873,698	1,010,526
法人税等	294,748	342,020
四半期純利益	578,950	668,505
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△519	△391
親会社株主に帰属する四半期純利益	579,469	668,897

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	578,950	668,505
その他の包括利益		
_{その他有価証券評価差額金}	△162,069	108,986
その他の包括利益合計	△162,069	108,986
四半期包括利益	416,880	777,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417,399	777,884
非支配株主に係る四半期包括利益	△519	△391

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジ メント事業	計		
売上高					
カフェテリア	957,437	-	957,437	-	957,437
ヘルスケアサポート	2,395,476	-	2,395,476	-	2,395,476
健保運営事業等サービス	-	893,605	893,605	-	893,605
顧客との契約から生じる収益	3,352,914	893,605	4,246,519	-	4,246,519
その他の収益(注)3	135,848	86,869	222,718	-	222,718
外部顧客への売上高	3,488,762	980,474	4,469,237	-	4,469,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,488,762	980,474	4,469,237	-	4,469,237
セグメント利益	1,208,055	225,899	1,433,954	△640,860	793,093

(注) 1. セグメント利益の調整額△640,860千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	バリューカフェ テリア事業	HRマネジ メント事業	計		
売上高					
カフェテリア	1,081,463	-	1,081,463	-	1,081,463
ヘルスケアサポート	2,848,769	-	2,848,769	-	2,848,769
健保運営事業等サービス	-	978,559	978,559	-	978,559
顧客との契約から生じる収益	3,930,232	978,559	4,908,792	-	4,908,792
その他の収益(注)3	135,233	91,804	227,037	-	227,037
外部顧客への売上高	4,065,465	1,070,364	5,135,829	-	5,135,829
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,065,465	1,070,364	5,135,829	-	5,135,829
セグメント利益	1,401,915	249,833	1,651,749	△710,588	941,160

(注) 1. セグメント利益の調整額△710,588千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。